

# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月7日

上場会社名 尾張精機株式会社  
 コード番号 7249 URL <http://www.owariseiki.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 兵藤 光司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 児玉 啓二

TEL 0561-53-4121

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	12,601	3.2	166	38.3	278	4.0	188	36.3
29年3月期第3四半期	12,211	0.5	270	42.0	267	48.1	296	37.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 415百万円 (47.7%) 29年3月期第3四半期 281百万円 (28.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	163.27	
29年3月期第3四半期	256.33	

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	16,983	11,951	69.5
29年3月期	16,579	11,616	69.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 11,808百万円 29年3月期 11,480百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		3.00	6.00
30年3月期		3.00			
30年3月期(予想)				30.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合後の金額を記載し、年間配当金合計は「 」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)1株当たり期末配当金は3円00銭となり、1株当たり年間配当金は6円00銭となります。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,300	2.2	206	19.3	317	15.7	210	22.5	181.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	1,165,950 株	29年3月期	1,165,950 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	11,381 株	29年3月期	10,575 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	1,155,007 株	29年3月期3Q	1,155,673 株

(注)当社は、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が持続し、緩やかな景気回復基調を継続しました。

一方、世界経済は、米国の政策運営や英国のEU離脱交渉の行方等、先行きの不透明感はあるものの、米国では景気の回復が続いており、アジア地域においても景気持ち直しの動きがみられました。

このような中、当社グループの主要な取引先である自動車業界において、日本では自動車メーカー各社の新型車投入効果等により市場が回復し、海外では米国は減少したものの、欧州および中国では堅調に推移し、世界の自動車販売台数はほぼ横ばいで推移いたしました。

こうした状況のもと当社グループは、販売の強化をはかり、お客様のニーズに合った高品質な製品開発を進めた結果、売上高は12,601百万円となり前年同四半期に比べて390百万円(3.2%)の増加となりました。

利益面につきましては、全社におきまして合理化改善活動を進めてまいりましたが、原材料・エネルギー価格の上昇等により営業利益は166百万円となり、前年同四半期に比べて103百万円(△38.3%)の減益、経常利益は278百万円となり、為替差損の影響を受けた前年同四半期と比べて10百万円(4.0%)の増益となりました。

親会社株式に帰属する四半期純利益は、助成金収入の発生がなかったことにより188百万円となり、前年同四半期に比べて107百万円(△36.3%)の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金、棚卸資産および株価上昇による投資有価証券の増加により前連結会計年度末に比べて404百万円増加し、16,983百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金の増加により前連結会計年度末に比べて69百万円増加し、5,032百万円となりました。

純資産については、その他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べて334百万円増加し、11,951百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました平成30年3月期の通期の数値を修正しております。詳細につきましては、平成30年2月7日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,374,850	3,185,534
受取手形及び売掛金	2,787,958	2,925,590
商品及び製品	912,066	894,778
仕掛品	654,568	760,933
原材料及び貯蔵品	1,029,075	1,201,117
繰延税金資産	17,168	10,231
その他	294,346	337,977
流動資産合計	9,070,035	9,316,165
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,806,585	1,743,233
機械装置及び運搬具(純額)	2,251,217	2,204,006
土地	889,358	891,039
リース資産(純額)	388,656	342,293
建設仮勘定	125,808	203,962
その他(純額)	103,390	98,199
有形固定資産合計	5,565,016	5,482,736
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	1,209,906	1,449,177
退職給付に係る資産	322,514	321,953
繰延税金資産	14,976	8,471
その他	376,485	388,484
貸倒引当金	△5,750	△5,750
投資その他の資産合計	1,918,133	2,162,337
固定資産合計	7,509,666	7,667,609
資産合計	16,579,701	16,983,774

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,499,171	2,601,036
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
リース債務	75,105	76,897
未払法人税等	240,735	239,761
賞与引当金	199,913	106,619
役員賞与引当金	15,695	7,500
製品保証引当金	11,700	9,300
未払消費税等	36,898	59,247
未払金	43,526	50,962
未払費用	475,462	569,230
設備関係支払手形	137,175	91,281
その他	258,775	297,215
流動負債合計	4,054,158	4,169,052
固定負債		
長期借入金	180,000	135,000
リース債務	334,573	261,666
繰延税金負債	221,160	288,494
役員退職慰労引当金	28,784	30,314
退職給付に係る負債	23,067	26,191
資産除去債務	113,912	114,615
その他	7,370	7,370
固定負債合計	908,868	863,652
負債合計	4,963,027	5,032,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,093,978	1,093,978
資本剰余金	757,373	757,373
利益剰余金	9,430,087	9,544,680
自己株式	△32,902	△35,415
株主資本合計	11,248,537	11,360,617
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	410,960	578,661
為替換算調整勘定	△260,490	△215,193
退職給付に係る調整累計額	81,799	84,222
その他の包括利益累計額合計	232,269	447,690
非支配株主持分	135,867	142,761
純資産合計	11,616,674	11,951,068
負債純資産合計	16,579,701	16,983,774

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	12,211,329	12,601,716
売上原価	10,934,079	11,301,916
売上総利益	1,277,250	1,299,799
販売費及び一般管理費		
販売費	531,314	589,143
一般管理費	475,276	543,766
販売費及び一般管理費合計	1,006,591	1,132,910
営業利益	270,658	166,888
営業外収益		
受取利息	6,454	6,545
受取配当金	49,002	72,090
為替差益	-	6,348
その他	37,323	30,714
営業外収益合計	92,780	115,699
営業外費用		
支払利息	3,377	3,296
為替差損	91,127	-
その他	1,488	1,100
営業外費用合計	95,993	4,396
経常利益	267,445	278,191
特別利益		
固定資産売却益	5,111	2,432
補助金収入	104,189	-
特別利益合計	109,300	2,432
特別損失		
固定資産売却損	1,391	3
固定資産除却損	11,552	3,186
減損損失	6,765	-
損害賠償金	806	-
特別損失合計	20,515	3,190
税金等調整前四半期純利益	356,230	277,433
法人税、住民税及び事業税	67,756	71,858
法人税等調整額	△23,870	8,092
法人税等合計	43,886	79,950
四半期純利益	312,344	197,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	16,104	8,899
親会社株主に帰属する四半期純利益	296,239	188,583

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	312,344	197,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	125,934	167,701
為替換算調整勘定	△186,142	48,211
退職給付に係る調整額	29,270	2,422
その他の包括利益合計	△30,937	218,335
四半期包括利益	281,406	415,818
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283,695	404,003
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,288	11,814



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算について、連結子会社は当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期前純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アメリカ	インド	タイ	インド ネシア	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	8,618,145	734,662	1,077,760	1,780,761	—	12,211,329	12,211,329	—	12,211,329
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	481,107	—	368,522	49,128	—	898,758	898,758	△898,758	—
計	9,099,252	734,662	1,446,283	1,829,889	—	13,110,087	13,110,087	△898,758	12,211,329
セグメント利益 又は損失(△)	△83,339	110,048	194,064	80,797	△6,803	294,767	294,767	△27,321	267,445

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、新たにインドネシアに子会社を設立したことに伴い、第1四半期連結会計期間から、「インドネシア」を報告セグメントに追加しています。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

第2四半期連結累計期間に、日本において、移転に伴い解体予定の建物について6,765千円の減損損失を計上しました。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

## 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アメリカ	インド	タイ	インド ネシア	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	8,617,686	779,396	1,208,602	1,845,711	150,318	12,601,716	12,601,716	—	12,601,716
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	420,974	—	405,426	221,267	—	1,047,668	1,047,668	△1,047,668	—
計	9,038,660	779,396	1,614,029	2,066,979	150,318	13,649,384	13,649,384	△1,047,668	12,601,716
セグメント利益 又は損失(△)	4,081	47,454	170,181	144,367	△11,076	355,009	355,009	△76,818	278,191

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。